

# 学問分野別講座

学問分野の概要や学部・学科での学習内容、  
資格取得や卒業後の進路等についてお話しいたします。  
今後の進路決定をより有意義なものにするためのガイダンスです。  
(大学紹介ではありません)

※記載のある学問分野以外の場合でもご相談に応じます。

## 学問分野別講座

学問分野の概要や学部・学科での学習内容、資格取得や卒業後の進路等についてお話しいたします。  
 今後の進路決定をより有意義なものにするためのガイダンスです。(大学紹介ではありません)  
 ※記載のある学部分野以外の場合でもご相談に応じます。

No	テーマ	講義内容紹介	関心ワード	教員名	職名
G-1	大学で「社会福祉学」を学ぼう！	社会福祉学は「実践の科学」ともいわれ、実際に生活上困りごとがある人たちの問題解決のお手伝いをする活動を含む多様で魅力的な内容となっています。この模擬授業では、社会福祉分野の主な学びの特徴について解説します。	社会福祉学 資格 学び	八木 修司 岩間 文雄	教授 教授
G-2	大学で「心理学」を学ぼう！	自分のことを知ろう！心理テストで知る「自分のあり方」と「将来の姿」 短時間でできる心理テストを用いて自分のこころの状況を知ります。そして、その結果から将来の進路や自分に合った職業を考えてみましょう。また、友達関係や親子関係など対人関係をどうしたらいいかを知ってもらいたいと考えています。	心理学 資格 学び	八木 修司	教授
G-3	大学で「教育方法」を学ぼう アクティブラーニングと評価	子どもたちに育成すべき資質・能力を確実に育む観点から、「アクティブラーニング」等のプロセスを通じて表れる子供たちの学習成果をどのように評価するかについて講義します。	教育	金沢 緑	学部長 教授
G-4	大学で「教師教育」を学ぼう 考える子どもを育てる授業とは	児童がじっくり考えるあたらしい授業づくりは「自分の問題をもつ」指導が大切です。子どもが自ら課題を持つ授業のあり方について学びます。	教育	金沢 緑	学部長 教授
G-5	大学で「教育学」を学ぼう 「学び」の意義～人間はなぜまなばなければならないのか～	私自身の「学び」の経験談にも触れながら、生物学的視点からのヒトおよび社会的存在としての人間の両側面の本質的特徴を踏まえつつ、ヒト・人間にとっての「学び」の意義について一緒に考え、高校生としての「学び」の在り方について振り返りを行う(そのための助言を行う)。	学び	秋川 陽一	教授
G-6	大学で「教育心理学」を学ぼう 子どもの「やる気」を知ろう！	人はもともと高い好奇心を持って生まれ、特に乳児はその好奇心で「世界」を探検し、多くのことを学習します。しかし、児童期になると、「好奇心」だけでは動けません。「自分には世界を探検する力があるのだ」という信念が必要になります。本授業では、乳幼児期や児童期の「やる気」について、「信念」の観点を踏まえて解説します。	教育	大山 摩希子	教授
G-7	大学で「障害児教育」を学ぼう 障害は環境の中で生まれる「生きづらさ」	障害とは何だと思えますか。「障害」は周りの環境との総合作用の中で生まれるのです。障害のある方への支援を考える3つのワークを通して、これまでの抱いていた「障害」とは違う新しい「障害」と出会ってください。	教育	米倉 裕希子	准教授

No	テーマ	講義内容紹介	関心ワード	教員名	職名
G-8	大学で「教育と支援」を学ぼう 人を支援するという事	最近「援助する」という表現よりも「支援する」という言葉を耳にすることが増えました。学校教育においても「特別支援教育」がスタートしてほぼ10年になりますが、学校の教師にとって、「子どもを支援する」ということの意味について考えます。	教育	市橋 真奈美	講師
G-9	大学で「心理学」を学ぼう 一子どもの上手い褒め方を知ろう	人は誰でも、他者から認められたいと思っています。だから、褒められると嬉しいと感じ、もっと頑張ろうと思うのです。それでは、いつ、どのように褒めると、より効果的なのでしょうか。そこで、本授業では、「褒める」ことを心理学的に分析し、上手い褒め方を学びます。	心理学 学び	大山 摩希子	教授